

質 疑 ・ 回 答 書

令和 5 年 12 月 1 日

No.	質 疑 事 項	回 答
1	機能改造の対象となっている監視制御装置等の既設メーカーをお教え下さい。	監視制御装置等の既設メーカーは、発注仕様書第 3 章、第 6 節、3 項に記載のとおり、(株)朋電舎 により構築されました。担当部署は SE 事業部です。
2	監視制御装置等の機能改造を既設メーカー以外で行う事は可能でしょうか。既設メーカー以外で機能改造した場合、既設メーカーの保証は受けられない恐れがあります。	今回発注の施工範囲外にも既設メーカーによるシステムがあり、保証が必要となるため、既設メーカー以外での施工は不可とします。
3	既設メーカーの保証が必要となる場合は、弊社において改造対象となっている監視制御装置等を改造する事が出来ませんので、既設盤メーカーまたは今回工事において既設盤を改造する事が可能なメーカーの担当部署をお教え下さい。	No. 1 回答のとおり
4	更新対象となっている苛性ソーダ貯槽・次亜塩素酸ソーダ貯槽・硫酸貯槽の材質ですが、FRP 製と記載されております。薬液の種類によっては、不具合が生ずる恐れがありますが、ポリエチレン製にする必要はないものと解して宜しいでしょうか。	各薬品貯槽の既設材質は以下のとおりです。 ポリエチレン製にする必要はありません。 苛性ソーダ 製造：日特プラスチック(株) 型式：BT-P200 本体：FRP 内面耐食層：ビスフェノール系 FRP 3mm 次亜塩素酸ソーダ 製造：日特プラスチック(株) 型式：BT-P30 本体：FRP 内面耐食層：PVC 3mm 硫酸 製造：日特プラスチック(株) 型式：BT-P20 本体：FRP 内面耐食層：ビニルエステル系 FRP 3mm
5	有資格者によるアスベスト事前調査及び報告が必要でしょうか。必要となる場合の調査費用、分析費用、調査の結果アスベスト含有建材が発見された場合のアスベストの適正な処分に関する費用は積算範囲内でしょうか。	有資格者による石綿の事前調査は法令に基づく箇所です。 費用については積算範囲内です。

6	<p>設計図 M-17 薬注設備 仮設計画図 ポンプ付とありますが、ポンプ仕様を既設同等とした場合、タンクが空になる時間はおよそ次の通りです。</p> <p>【苛性ソーダ貯槽】 200L に対し 0.3L/分 とすると 666 分</p> <p>【次亜塩素酸ソーダ貯槽】 300L に対し 97L/分 とすると 3 分</p> <p>【硫酸貯槽】 100L に対し 0.3L/分 とすると 333 分</p> <p>薬液補給頻度等の運用面で問題は生じませんか？（特に次亜塩素酸ソーダ貯槽）</p>	<p>各薬注ポンプは、pH 及び残留塩素濃度による自動制御となっており、常時稼働はしていません。</p> <p>各薬品における、直近3か月の一日あたり平均使用量は下記のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 苛性ソーダ : 7.4L/日 ・ 次亜塩素酸ソーダ : 21.8L/日 ・ 硫酸 : 1.2L/日 <p>従いまして、薬液補給頻度等の運用面で問題は無いと考えています。</p>
---	--	--

枚方市 総務部 契約課

TEL : 072-841-1345、 FAX : 072-841-2015

E-mail 送付先 : keiyaku-kouji@city.hirakata.osaka.jp (工事)
keiyaku-itaku@city.hirakata.osaka.jp (委託)
keiyaku-buppin@city.hirakata.osaka.jp (物品)